



# 金星探査機『あかつき』

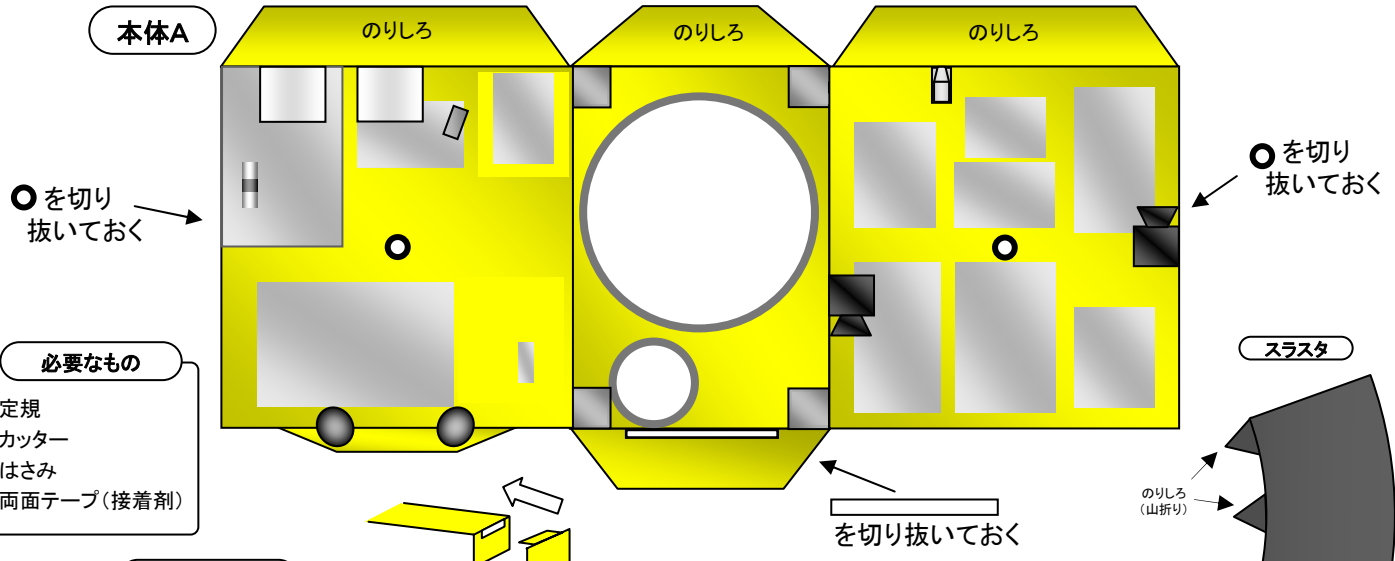
金星は46億年前に地球の隣で誕生し、地球とは異なる道をたどりました。時速400キロで金星全体をめぐる硫酸の雲の下には、灼熱の大地が広がります。2010年、地球の兄弟星の風の謎に世界初の惑星気象衛星が挑みます。



のりしろ

表

※切り取って台座としてお使い下さい。



- 必要なもの**
- 定規
  - カッター
  - はさみ
  - 両面テープ (接着剤)

**作り方**

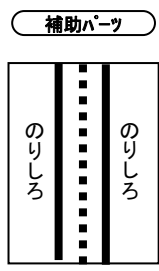
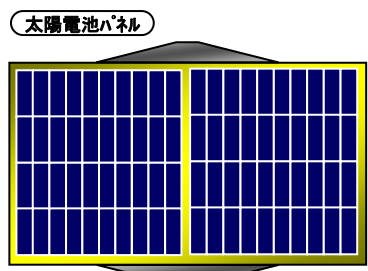
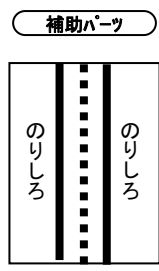
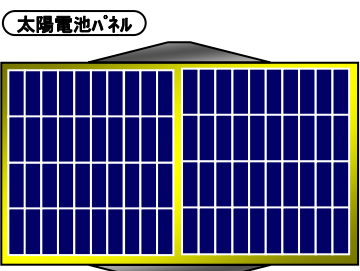
- ①スラスタとスラスタチューブを組み立て、本体Bの表面にスラスタを、裏面(中面)にスラスタチューブを取り付ける。
- ②本体Aをかぶせる
- ③太陽電池パネルを取り付ける  
パネル軸を本体Aとスラスタチューブの○に通してから、両端に太陽電池パネルをつける。パネル軸をテープでとめてから、補助パーツをかぶせる。

本体B

本体A

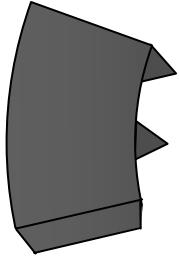
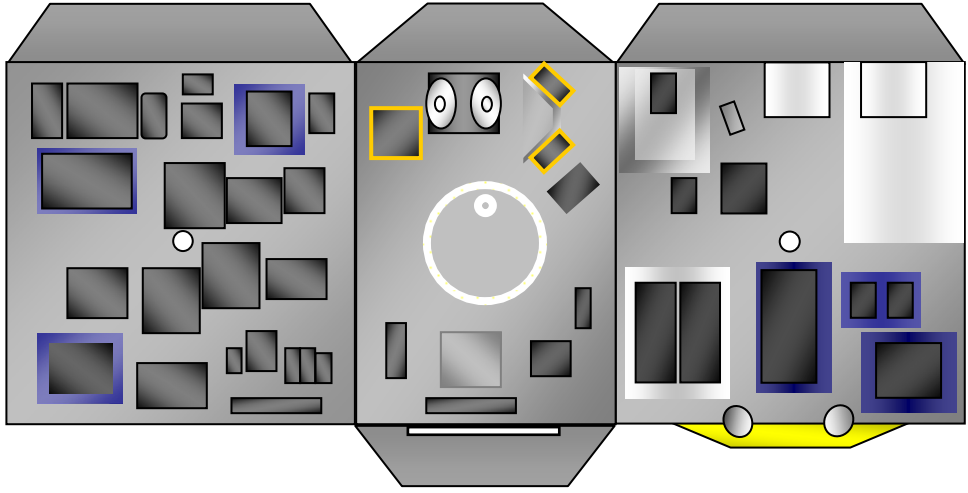
本体B

補助パーツ

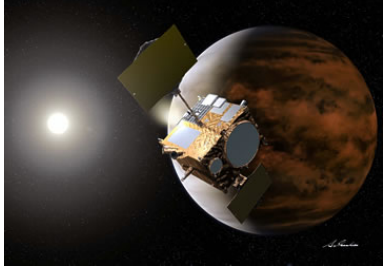


**パネル軸** 点線に折り目をつけ、棒状にする

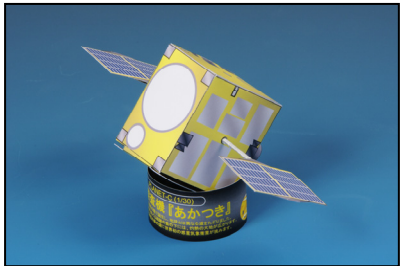
裏



金星探査機「あかつき」



完成イメージ



マスコットキャラクター

